

別府港湾・空港整備事務所通信



VRが未来を変える！？

夏の終わりの恐怖体験

9月16日に「みなとの匠」(工事安全)を開催しました。はじめに、鬼童副所長によるありがたい安全講話で建設現場でどのような事故が起こりえるかを学び、その後、菅組さんのご対応により実際にVRを使い死亡事故が多いシチュエーション(10パターン)を体験しました。

鬼童副所長による安全講話

いつ・どのような時に事故が起こっているのか、これまで行った安全パトロールでどういう場所が危険だったのかなど、グラフや写真を用いて分かりやすく説明していただきました。



コロナ対策もバッチリ！



いよいよVR体験

VR体験シチュエーション

- | | |
|------------|--------------|
| ① 崩落災害 | ⑥ 曳船ロープ激突災害 |
| ② 飛来・落下災害 | ⑦ 電動工具切創災害 |
| ③ 土砂崩壊災害 | ⑧ 可搬式作業台転落災害 |
| ④ 重機接触災害 | ⑨ 橋梁墜落災害 |
| ⑤ 重機巻き込み災害 | ⑩ トンネル崩落災害 |



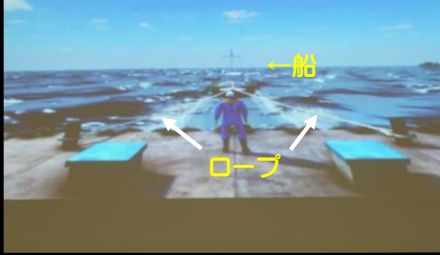
トップバッターは田中所長です！！



②飛来・落下災害 体験中の田中所長



⑥曳船ロープ激突災害 体験中の鬼童副所長



私はVRで墜落災害と重機接触災害を体験しました。実際に作業員の目線で見ることが高所作業や重機の近くでの作業がどれほど危険で怖いものなのか身に染みて感じました。安全確保をしっかり行い、建設現場での事故が**ゼロ**になるよう今後の安全パトロール等に生かしていきたいです。

廣渡

